

2016年1月21日 第9グループ Intercity Meeting



「IM」挨拶

木村 頼弘 会長

本年度、ホストクラブを勤める事になりました小田原城北RC会長の木村と申します。どうぞ宜しくお願い致します。本日は、国際ロータリー第2780地区、第9グループのインターシティ・ミーティングに多数のご参加を頂き、誠にありがとうございます。また、田中賢三ガバナー・石崎ガバナー補佐をはじめ、多くの地区役員の方にご列席を賜りました事、ホストクラブを代表して厚く御礼申し上げます。

私達が今日集まった目的は、会員相互の親睦と面識を深める会合です。そしてロータリーの情報を語り合い、「奉仕の理想」を勉強する会合でもあります。ここに集まった皆さんは、何か人の役に立ちたいけれど、どうしたらよいか判らない。このような思いを抱いて、このロータリークラブに集まった仲間です。その手段を提供してくれるのがロータリークラブです。1人の人間では出来ない事も、世界には120万人のロータリアンがおります。小さな事から、そして世界を変える人達、それがすなわち私達ロータリーの会員です。私達は「超我の奉仕」という誠にシンプルな標語に集まった仲間です。自分も幸せになり、他人も幸せにする事が出来る、そんな人生を歩ませてくれるのがロータリークラブです。人の役に立つ喜びは、私達の喜びでもあります。本日は多くの方と語り、私達ロータリアンだから出来る奉仕活動を、見つけて頂けたら幸いと思っています。そして今回のIMのテーマ「我がクラブの未来を語ろう」と言うテーマです。「クラブの未来」今、私達が真剣に考えなければならない時を向かえています。未来を語には、先ず会員相互の信頼関係そして団結力が必要です。会員同士の心が一つのなれば、どんな困難も乗り越えていけます。そして、クラブが一つになり、「新たなロータリーライフ」が生まれ、きっと「クラブの未来」を明るい方向に導いてくれると信じております。そして本日も皆さんの心をつなげて、今日のこのIMを価値ある会合にして頂きたいと願っております。最後になりますが、今日のIMの開催にあたり、ご尽力を頂いた、露木実行委員長、また実行委員の皆さまには心より感謝とお礼を申し上げます。今日の会合が親睦と研修の実り多き会合となることを祈念して、ホストクラブを代表して歓迎の挨拶の言葉とさせていただきます。



2016年1月21日 第9グループ Intercity Meeting

